

2009年3月期 第3四半期連結業績について

2009年1月29日

住商情報システム株式会社
コーポレート部門長 石坂 信彦



住商情報システム株式会社

Sumisho Computer Systems Corporation



業績概況(第3四半期連結累計期間)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年4月 ～ 2007年12月	2008年4月 ～ 2008年12月	増減額	増減率(%)
売上高	92,821	95,405	2,583	2.8%
売上総利益	21,301	22,249	947	4.5%
販管費	15,975	17,513	1,537	9.6%
営業利益	5,326	4,736	△589	△11.1%
経常利益	5,554	5,081	△473	△8.5%
四半期純利益	3,006	1,833	△1,173	△39.0%



業績概況(第3四半期連結会計期間)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年10月 ～ 2007年12月	2008年10月 ～ 2008年12月	増減額	増減率(%)
売上高	31,227	31,935	708	2.3%
売上総利益	7,652	7,548	△103	△1.4%
販管費	5,233	5,803	569	10.9%
営業利益	2,419	1,745	△673	△27.8%
経常利益	2,475	1,859	△616	△24.9%
四半期純利益	1,282	179	△1,103	△86.0%



部門別(新)売上高比較(第3四半期連結累計期間)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年4月 ～ 2007年12月 (構成比 %)	2008年4月 ～ 2008年12月 (構成比 %)	増減額	増減率 (%)
業務系 ソリューション	48,672 (52.4%)	46,685 (48.9%)	△1,987	△4.1%
ERP ソリューション	10,123 (10.9%)	11,853 (12.4%)	1,730	17.1%
プラットフォーム ソリューション	34,025 (36.7%)	36,865 (38.7%)	2,840	8.3%
合計	92,821 (100.0%)	95,405 (100.0%)	2,583	2.8%

部門別(旧)売上高比較(第3四半期連結累計期間)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年4月 ～ 2007年12月 (構成比%)	2008年4月 ～ 2008年12月 (構成比%)	増減額	増減率 (%)
ソフトウェア開発	32,440 (35.0%)	33,672 (35.3%)	1,232	3.8%
情報処理	25,721 (27.7%)	26,097 (27.4%)	376	1.5%
システム販売	34,660 (37.3%)	35,634 (37.3%)	974	2.8%
合計	92,821 (100.0%)	95,405 (100.0%)	2,583	2.8%

〔受注高〕 ソフトウェア開発	35,754	40,193	4,439	12.4%
〔受注残高〕 ソフトウェア開発	10,343	12,485	2,142	20.7%

部門別売上高(第3四半期連結累計期間)

【連結】

(単位:百万円)

2008年4月～2008年12月	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計
業務系ソリューション	23,781	13,028	9,875	46,685
ERPソリューション	8,233	713	2,907	11,853
プラットフォームソリューション	1,658	12,355	22,851	36,865
合計	33,672	26,097	35,634	95,405

2007年4月～2007年12月	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計
業務系ソリューション	23,656	13,211	11,804	48,672
ERPソリューション	7,172	498	2,453	10,123
プラットフォームソリューション	1,611	12,011	20,402	34,025
合計	32,440	25,721	34,660	92,821

差額	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計
業務系ソリューション	125	-183	-1,929	-1,987
ERPソリューション	1,061	215	453	1,730
プラットフォームソリューション	46	344	2,449	2,840
合計	1,232	376	974	2,583



業種別売上高比較(第3四半期連結累計期間)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年4月～2007年12月		2008年4月～2008年12月		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
製造	26,045	28.1%	28,259	29.6%	2,213	8.5%
流通	19,139	20.6%	20,078	21.0%	938	4.9%
金融	12,018	12.9%	12,541	13.1%	522	4.3%
銀行	3,997	4.3%	4,555	4.8%	557	13.9%
証券	3,889	4.2%	2,630	2.8%	△1,258	△32.4%
信販・リース	1,823	2.0%	2,284	2.4%	461	25.3%
生保・損保	2,307	2.5%	3,070	3.2%	762	33.0%
通信・運輸	16,244	17.5%	15,583	16.3%	△660	△4.1%
電力・ガス	1,219	1.3%	1,316	1.4%	97	8.0%
サービス・他	18,153	19.6%	17,626	18.5%	△526	△2.9%
合計	92,821	100.0%	95,405	100.0%	2,583	2.8%

※一部データの修正があり、前年度の業種別売上金額に変更があります。

業種別売上高比較(第3四半期連結会計期間)

【連結】

(単位:百万円)

	2007年10月～2007年12月		2008年10月～2008年12月		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
製造	7,982	25.6%	9,589	30.0%	1,606	20.1%
流通	6,561	21.0%	6,301	19.7%	△260	△4.0%
金融	4,252	13.6%	4,072	12.8%	△179	△4.2%
銀行	1,374	4.4%	1,515	4.7%	140	10.2%
証券	1,356	4.3%	719	2.3%	△636	△46.9%
信販・リース	642	2.1%	860	2.7%	217	33.8%
生保・損保	878	2.8%	977	3.1%	99	11.3%
通信・運輸	6,224	19.9%	6,221	19.5%	△3	△0.1%
電力・ガス	411	1.3%	573	1.8%	161	39.4%
サービス・他	5,793	18.6%	5,176	16.2%	△616	△10.6%
合計	31,227	100.0%	31,935	100.0%	708	2.3%

※一部データの修正があり、前年度の業種別売上金額に変更があります。

売上分析 (対前年同期比 主要増減要因 4~12月)

	第2四半期累計 (4~9月)	第3四半期 (10~12月)	第3四半期累計 (4~12月)
合計	+ 19.0 億円	+ 7.0 億円	+ 26.0 億円
増加要因	+ 50.0 億円	+ 19.0 億円	+ 69.0 億円
ERPソリューション ソフトウェア-事業関連	+ 7.0 億円	+ 8.0 億円	+ 15.0 億円
ProActive	+ 2.0 億円	+ 3.5 億円	+ 5.5 億円
eMplex	+ 5.0 億円	+ 4.5 億円	+ 9.5 億円
プラットフォームソリューション			
HPC大型案件	+ 15.0 億円		+ 15.0 億円
クラウドデータソリューション関連	+ 15.0 億円	+ 11.0 億円	+ 26.0 億円
その他 (子会社事業再編に伴う連結増加分等)	+ 13.0 億円		+ 13.0 億円
減少要因	31.0 億円	12.0 億円	43.0 億円
業務系ソリューション			
サーバ統合大型案件	7.0 億円		7.0 億円
サーバ販売案件	14.0 億円		14.0 億円
証券業向けソリューションビジネス	8.0 億円	5.0 億円	13.0 億円
プラットフォームソリューション			
基盤エンジニアリング案件		5.5 億円	5.5 億円
その他 (事業譲渡関連等)	2.0 億円	1.5 億円	3.5 億円

※第3四半期開示項目にあわせ、第2四半期累計の開示項目を変更致しました。



売上総利益分析 (対前年同期比 主要増減要因 4~12月)

	第2四半期累計 (4~9月)	第3四半期 (10~12月)	第3四半期累計 (4~12月)
合計	+ 10.5 億円	1.0 億円	+ 9.5 億円
増加要因	+ 14.0 億円	+ 5.0 億円	+ 19.0 億円
不採算案件	+ 0.8 億円	+ 0.1 億円	+ 0.9 億円
ERPソリューション ソフトウェア-事業関連	+ 4.5 億円	+ 3.2 億円	+ 7.7 億円
ProActive	+ 3.0 億円	+ 2.2 億円	+ 5.2 億円
emplex	+ 1.5 億円	+ 1.0 億円	+ 2.5 億円
プラットフォームソリューション			
プロダクトデベロップメントソリューション関連	+ 2.1 億円	+ 1.7 億円	+ 3.8 億円
その他 (子会社事業再編に伴う連結増加分等)	+ 6.6 億円		+ 6.6 億円
減少要因	3.5 億円	6.0 億円	9.5 億円
業務系ソリューション			
サーバ販売案件 他	1.1 億円		1.1 億円
証券業向けソリューションビジネス	2.3 億円	1.5 億円	3.8 億円
製造ソリューション向けソリューションビジネス		1.5 億円	1.5 億円
プラットフォームソリューション			
基盤エンジニアリング案件		1.6 億円	1.6 億円
その他 (事業譲渡関連等)	0.1 億円	1.4 億円	1.5 億円

※第3四半期開示項目にあわせ、第2四半期累計の開示項目を変更致しました。

販管費分析 (対前年同期比 主要増減要因 4~12月)

	第2四半期累計 (4~9月)	第3四半期 (10~12月)	第3四半期累計 (4~12月)
合計	+ 9.7 億円	+ 5.7 億円	+ 15.4 億円
増加要因	+ 10.5 億円	+ 6.3 億円	+ 16.8 億円
グローバル事業戦略	+ 2.0 億円	+ 1.5 億円	+ 3.5 億円
ERPソリューション ソフトウェア-事業関連	+ 5.7 億円	+ 3.6 億円	+ 9.3 億円
ProActive	+ 1.5 億円	+ 1.5 億円	+ 3.0 億円
eMplex	+ 4.2 億円	+ 2.1 億円	+ 6.3 億円
プラットフォームソリューション			
プロダクトディストリビューションビジネス拡充	+ 0.8 億円	+ 0.6 億円	+ 1.4 億円
経営ノウハウの拡充	+ 0.4 億円	+ 0.2 億円	+ 0.6 億円
その他 (事業譲受関連等)	+ 1.6 億円	+ 0.4 億円	+ 2.0 億円
減少要因	0.8 億円	0.6 億円	1.4 億円
その他 (事業譲渡関連・経費削減等)	0.8 億円	0.6 億円	1.4 億円

ターゲットビジネス

SCSへの影響度合い

事業フォーカス

金融 ソリューション	証券	金融市場の混乱・業績悪化を背景に IT投資の削減が顕著	証券業向けから保険業向け他に対し 経営資源を戦略的にシフト
	その他	銀行はサブプライム問題に起因する IT投資予算縮小が現実化しているが、 生損保においてはIT投資は継続基調	
製造 ソリューション		自動車業界を中心とした 輸出関連企業において 設備投資(含IT投資)が急激に減少	顧客企業の収益力向上に向けた ソリューションに経営資源を集中するとともに 経費効率化に注力
ERP ソリューション	ProActive	中堅・中小企業へのERP導入は 依然として市場の伸びが予測されるものの 潜在顧客の投資資本不足が懸念材料	大手企業のグループ企業に 戦略ターゲットを置きパートナー戦略等 各種マーケティング施策を強化
	SAP、 Oracle他	ERP関連の更新・再構築需要は 底堅いものがあるが、 製造業向けグローバル対応案件に縮小傾向	特定大型案件に戦略フォーカスを置くとともに 生産性・収益性の向上に注力
プラットフォーム ソリューション		全業種においてHPC案件を中心とした 大型のITインフラ構築投資が 急激に縮小	グローバルネットワークビジネスの拡充等 従来未開拓の分野に対して マーケティング戦略を推進

有価証券評価損(第3四半期連結累計期間)

投資有価証券評価損につきましては、四半期洗替え法を採用しているため、平成21年3月期末の時価により、計上額が変動する場合もしくは評価損を計上しない場合があります。

(単位:百万円)

銘柄名	評価損額	取得価格に対する割合 (%)
サイボウズ	△ 1,301	△ 50.4%
その他	△ 179	
合計	△ 1,480	

取得内容

取得した株式の種類	当社普通株式
取得した株式の総数	1,111,100株 [発行済株式総数(自己株式除く)に対する割合 2.2%]
株式の取得価額の総額	1,692百万円
取得を実施した期間	平成20年10月29日～平成20年12月15日

(ご参考) 平成20年12月31日時点の自己株式の保有

発行済株式総数(自己株式を除く)	49,954,514株
自己株式数	4,336,933株



通期業績予想修正

【連結】

(単位:百万円)

	期初発表予想 2009/03	今回修正予想 2009/03	増減額	増減率(%)
売上高	143,000	138,000	△ 5,000	△ 3.5%
売上総利益	33,200	32,000	△ 1,200	△ 3.6%
販管費	22,700	23,500	800	△ 3.5%
営業利益	10,500	8,500	△ 2,000	△ 19.1%
経常利益	10,800	8,900	△ 1,900	△ 17.6%
純利益	5,800	4,000	△ 1,800	△ 31.3%

通期業績予想にかかる主な修正要因

	売上高	売上総利益	販管費
期初発表予想	1,430億円	332億円	227億円
今回修正予想	1,380億円	320億円	235億円
差額	50.0億円	12.0億円	+ 8.0億円
グローバル戦略の推進	3.5億円	0.5億円	+ 1.2億円
ソフトウェア事業関連	+ 13.0億円	+ 3.0億円	+ 8.1億円
プロダクトポートフォリオの拡充	+ 1.5億円	1.0億円	1.0億円
経営ノウハウの拡充			2.0億円
製造ソリューション・基盤エンジニアリングソリューション・証券業向けソリューションビジネス	70.0億円	18.0億円	
その他（子会社関連・事業譲受等）	+ 9.0億円	+ 4.5億円	+ 1.7億円

ProActive	09.01.13	ProActive E2「販売管理サブシステム」 2009 年末に機能強化バージョンを提供開始
	09.01.20	「ProActive E2」仮想化ソフト「Oracle VM」へ対応
ERP	08.11.11	インフォテリアの「ASTERIA WARP」がマックス株式会社にて本番稼動
	08.12.01	日本オラクルとサーバ仮想化で協業
	08.12.19	アルコニックス社が「Trade-Kit」を導入し、安定稼動を実現
Curl	08.10.21	RIA向けサーバ連携ツールをオープンソースで提供
	08.12.12	「Curl Eclipseプラグイン」日本語版を正式リリース

ネットワーク	08.10.06	H3CとAD (Authorized Distributor) パートナー契約を締結
	08.10.30	ネットワークスイッチシステム「Myri-10G」デュアルポート対応 インターフェースカードの販売を開始
	08.11.27	10Gbpsネットワーク対応の通信モニタリングや情報朗詠対策 アプライアンス製品を販売開始
	09.01.08	海外進出企業向けIT インフラ設計・構築・運用保守サービス開始
ストレージ	08.10.02	次世代半導体ストレージ「ioDrive」の取扱を開始
	08.10.22	日本SGIとNAS製品で販売提携
	08.12.02	サーバ仮想化向けフォールトトレラント・高可用ソフトウェア製品 「everRun™VM」の販売を開始

今後とも皆様のご支援
ご鞭撻を賜りますよう
よろしくお願い申し上げます。